

文字カード（平仮名・片仮名・漢字）	太田ステージ段階	Ⅲ～
		
<p>1 教材の紹介</p>	<p>1人から10人位までの少人数での記憶学習に使用。自分の名前から物の名称までを平仮名、片仮名、漢字と比較し繰り返して覚える教材。</p>	
<p>2 使い方</p>	<p>① 行ごとの五十音、自分の氏名、野菜、果物、動物など身近な物の名前の文字や絵・写真カードを提示し、黒板に貼る。</p> <p>② 提示された文字カードを見て同じ文字を一文字ずつ選んで貼る。または、言葉のまとまりとして捉え、同じものを選ぶ。(文字と文字のマッチング) 絵・写真カードの場合は、絵や写真に合った身近な物の名前の文字カードを選ぶ。(絵と文字のマッチング)</p> <p>※平仮名、片仮名、漢字と児童生徒の習熟度に合わせて発展させていく。</p> <p>※縦・横 両方作成し、どちらも読めるようにする。</p>	
<p>3 おすすめポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな力がつくか 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して学習していくことで、自分の名前や身近な物の名前の文字を認識できるようになる。 ・学習したことを家庭や学校での買い物時などで応用できる。 	

【留意点・その他】

- ・繰り返しの学習なので、飽きないように、多様な絵や写真、文字カードを用意しておくといよい。
- ・できるだけ実生活に結びつくようなカードを用意する。